



EVENTS 2023

〈第1回〉 学校説明会	〈第2回〉 学校説明会	〈第1回〉 オープンスクール	イングリッシュチャレンジ
5/21 (日)	6/17 (土)	7/9 (日)	8/21 (月)~8/23 (水)
〈第2回〉 オンライン学校説明会	武陽祭(文化祭)	〈第2回〉 オープンスクール	〈第3回〉 学校説明会
8/26 (土)	9/9 (土)・10 (日)	9/16 (土)	10/8 (日)
〈第4回〉 学校説明会	入試模擬体験会	入試直前情報説明会	
10/28 (土)	11/18 (土)	12/10 (日)	

- 今後の社会情勢により日時などに変更が出る場合は本校ホームページにてお知らせいたします。
- 学校説明動画を本校ホームページ内の「西武台TV」というyoutubeチャンネルにアップしていきます。

本校ホームページへのアクセスは、下記 URL を入力または「西武台新座中学校」で検索、
または QR コードを読み込んでください。

<https://www.seibudai.ed.jp/junior/>

西武台新座中学校 検索



学校法人 武陽学園

西武台新座中学校

〒352-8508 埼玉県新座市中野2-9-1 TEL: 048-424-5781

<https://www.seibudai.ed.jp/junior/>

西武台新座中学校

SCHOOL GUIDEBOOK 2024

Act on the Globe



地球サイズのたくましい人間力



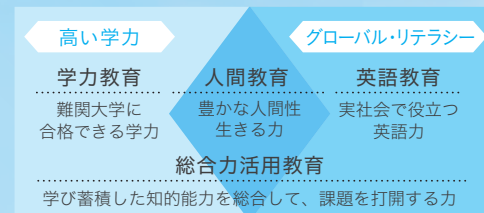
西武台新座中学校史上 最高の合格実績！

教育コンセプト

グローバル社会で活躍する「たくましい人間力」を育む

私たちは「高い学力」と「グローバル・リテラシー」により、国際社会で活躍する「たくましい人間力」の基礎ができると考えています。それは難関大学（G-MARCH 以上）を突破できる「学力教育」と、実社会で生かせる「英語教育」、そして豊かな人間性を形成する「人間教育」が融合した「総合力活用教育」のうえに成り立っています。

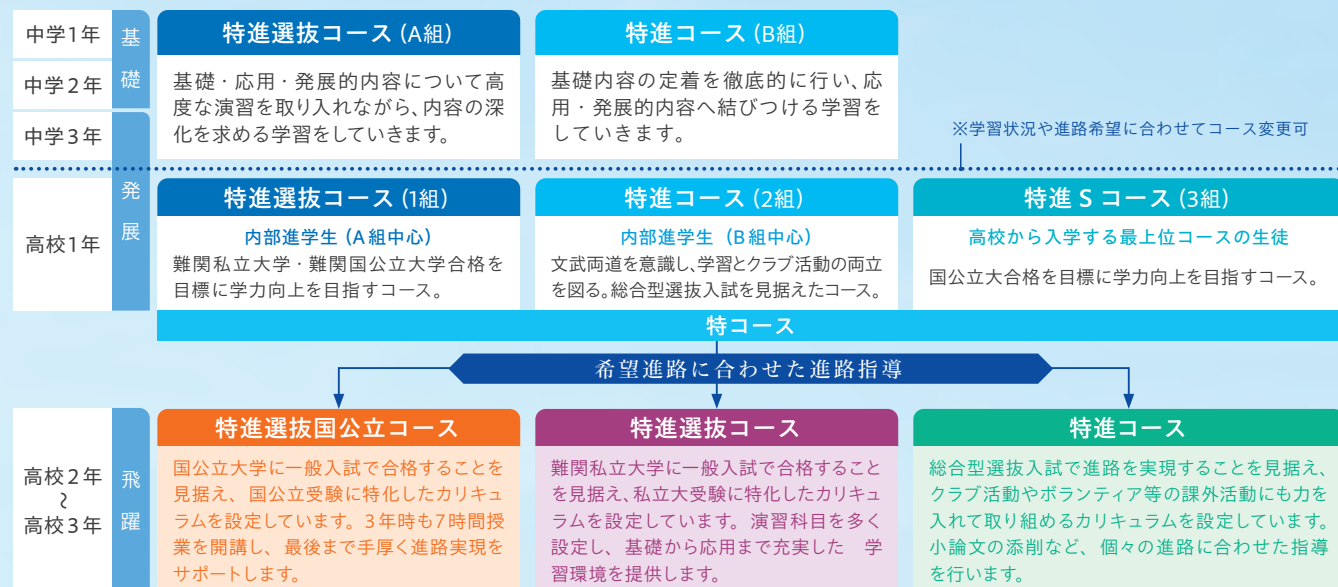
■グローバル社会で活躍するたくましい人間力



3つのステージ

中高6年間で「中1・中2の基礎期」「中3・高1の発展期」「高2・高3の飛躍期」と段階的に3つのステージに分け、各学年や生徒個人の学習到達度や習熟度を考慮した指導を行います。また、難関大学に合格するための学力向上を目指し、中高一貫校の強みである、極端に段差のないスムーズな入試対策を「先取り教育」として実施し、中学生のときから余裕を持った日程で大学受験の準備を進めていきます。

■6年間のコース



◆高校1年生進学时に学習状況や進路希望を踏まえ、コース変更を行うこともできます。 ◆高校から入学する最上位コースの生徒と切磋琢磨しながら成長していきます。

2023年度 入試結果

国 公 立	2名
早 慶 上 理	6名
G M A R C H	14名
成成武明獨國	7名
日 東 駒 専	8名

6期生のみなさん
合格おめでとう
ございます!!

卒業生インタビューは
8ページに掲載!

一人ひとりが自らの夢に向かって
努力した成果です!



さらに詳しい情報は
ホームページで

西武台式英語

英語は日本人にとってひどく難しい外国語です。
 どこが、どのように難しいのかという前提から出発し、
 その壁を乗り越える方法を体感してもらうのが「西武台式英語」です。
 「読めるけど話せない」という声も耳にします。
 本当に読めているのでしょうか。
 読む力のある人が、話せないとは考えられないのです。
 英語は決して丸暗記で済むようなそんなお手軽なものではないのです。
 ネイティブに対等に受け入れられる英語の習得を考えておられるなら、
 ぜひ一度説明会に足を運んでください。



発音・発声をメインにした基礎期の授業

中1・中2の基礎期には朝の20分でのSタイム（SEIBUDAI TIME）で英語の発音・発声のトレーニングをします。口や唇の形や舌の動き、息の出し方やその強弱、その息に声を乗せる方法、歯の使い方などをわかりやすく、丁寧に説明することで英語の発音に必要な形状記憶の再設定を行います。

英語は聞いて、口に出して学ぶ！

重要表現の定着率を高めるトレーニングを豊富に用意

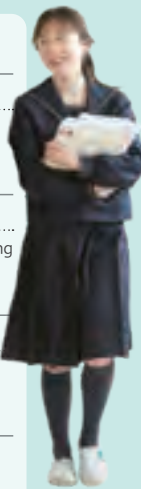
入学当初の発音・発声に特化した授業によって、生徒たちは「英語は口に出して身に付ける」ものだという意識が生まれます。そのことによってディクテーション、オーバーラッピング、シャドーイングなどの音声中心のトレーニングをスムーズに行うことができ、重要表現を耳で聞き、口に出し、身に付けていきます。



英語で考える力をつける発展期の授業

読解力というのは情報収集力ということでもあります。読解力＝英文解釈といった古い考え方からの脱却を図ります。相手が何を言っているのかを理解すること。相手が何を言っているのかが分からず発信することはできません。これではコミュニケーションが成り立ちません。英語を日本語に訳して理解するのではなく、英語を英語として理解することを目指します。

START	英検未取得もしくは英検5級程度の能力
1年	Fundamentals【基礎期】 ●発音、発声に特化した授業 ●ザ・ジングلزでの発音矯正 ●Vocabulary Event（週1の全学年共通の単語テスト）
2年	Leaps【飛躍期】 ●音読＋speaking レッスン→Read & Look up, Shadowing ●オンラインスピーキングの実施 ●Vocabulary Event（週1の全学年共通の単語テスト）
3年	Developments【発展期】 ●Topic Talk, Practical Conversation ●オンラインスピーキングの実施 ●Vocabulary Event（週1の全学年共通の単語テスト）
GOAL	●海外で日常的なコミュニケーションを取ることができる ●自分の意見を簡単な英語で述べられるようになる ●英検3級100%・準2級以上30%



さらに詳しい情報はホームページで



新しいアプローチのプログラムで、世界で通用する英語力を身に付けて、異文化への理解を深めます。

西武台新座中学校では「The JINGLES（ザ・ジングلز）」を日本の中学校では初めて採用しました。英語を発音・発声するために必要な筋肉を科学的に分析してアプローチしたプログラムです。英語を発音・発声するときに使う筋肉の違いを理解し、必要な筋肉の発達を促すことで、ネイティブが話す英語を自然と体に備えることができます。この新しいアプローチで「The JINGLES（ザ・ジングلز）」は、プロの翻訳者や海外で活躍するビジネスパーソンから高い評価を得ています。授業にプログラムを取り入れることで、短期間で世界標準の英語力を身に付けることを目指します。



繰り返し鍛えるスパイラル学習

「わからない」をそのままにしません。中1の2学期からは「習熟度別クラス（Advanced class／Basic class）」を導入し、何度も繰り返して既習事項を扱う「スパイラル学習」によって、着実な学力の定着を目指します。

中学校3年生が英検3級100%、準2級20%、2級10%の取得!!

大学入試改革を見据えて、英検取得を奨励しています。日々の授業の中で英検に関連付けた問題を扱ったり、面接試験に活かすトレーニングを行うなど地道な積み重ねが結果につながりました。また、課外授業として受験級に合わせて参加できる「英検チャレンジ」という講座を設けたり、2次試験を控えた生徒には教員が面接官として練習相手になるなど、きめ細やかなフォローも行っています。



中学では週1回、高校では週2回！ ALL Englishの授業も充実！

中学校ではALTの教員によるALL Englishの授業が週に1度行われます。日本人教員から教わった文法事項を使用してペアワークでの英会話を主に行います。英検の面接対策もこの授業で行われ、英検の合格率上昇にも寄与しています。高校ではベルリッツ英会話のプロ講師が授業を行います。生徒同士が関わり合うアクティビティを豊富に取り入れることで、学び合いに富んだレッスンを展開しています。



西武台の学力教育

国語

国語の教科書からは、「言語」だけではなく、それを取り巻く「思想」などについても学ぶことができます。一つの教材の中からたくさんの視点を見出すために、問いの答えを自分で探すことはもちろん、グループでの話し合いや発表も多く取り入れています。意見の根拠を探す力、互いの意見を認める力、筋道を立てて表現する力を意識した学習法により、豊かな言語感覚を培います。

数学

本校の数学科で最も重視しているのは、与えられた情報や起きている現象から、あることがらを論理的に説明する力です。将来、「ある情報から何かの仮説を立て、検証し、最善策を考える」という場面はたくさんあるはずです。その中でいかに根拠が明確であり、論理の飛躍がないように筋道立てて考えることができるか、という論理的思考力こそが数学を学ぶことによって身に付けることができる力だと考えています。

理科

本校では中学1年時に、実験を多くできるようにカリキュラムをとっています。中学1年で実験・体験を重視し、中学2年で思考・表現を重視し、中学3年で先取りも含めた実践を行うようにしています。中学1年のうちに実験をすることで、多くの能力を身に付けることができます。安全管理の徹底からはじまり、時間内に物事を進める計画性や、互いに協力し合うための社会性など、少人数グループにおける役割分担や行動が主体的なコミュニケーション能力を育みます。

社会

社会科の楽しさをICTで直感的に学ぶことはもちろん、学力定着のためには必ず教科書・資料集に立ち返りながら学習を進めていきます。教科書・資料集は覚えるべき内容の宝庫です。日常のニュースや社会の仕組みから感じる疑問を照らし合わせることで、社会科という教科そのものを体系的に捉え、歴史的事象や事実を読み解く力を習得します。

さらに詳しい情報はホームページで



エンゲージメントの高い授業

アクティブラーニングやICT機器を取り入れながら、
生徒がワクワクできるエンゲージメントの高い授業を行います。

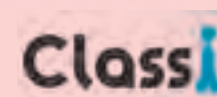
開校当初から取り組んできた「アクティブラーニング」を
生徒たちがポジティブに楽しんで受講

開校当初より、北海道大学・重田先生や東京大学・中澤先生などと共同し、
力を入れてきた「アクティブラーニング」は、さらなる深化を続けています。
生徒たちは、自ら課題を見つけ、解決する過程を大切にしたい授業を
ポジティブに楽しみながら受講しています。
また、学力教育の授業でもアクティブラーニングの手法を取り入れる教員も増えてきています。



eポートフォリオ・eラーニング

授業・学習支援プラットフォーム「Classi」を導入。iPad を利用
した WEB テストの配信や学習動画の閲覧など、生徒の自学自習
を支援します。また、「Classi」のポートフォリオ機能を活用する
ことで、今後の大学入試で必要となる学習記録データの蓄積を
行っています。



1人1台のiPadを用いることで、 論理的かつ直感的な学習が可能

本校では iPad を生徒に 1 台ずつ用意し、インターネットを通じ
た情報収集やプレゼンテーション資料の作成など、各教科の学習
に活用しています。また、校内は無線 LAN を完備しているほか、
スタジオ型教室「SACLA（西武台アクティブラーニング・ラボ）」
を設置し、グループ学習やディスカッションなど、多彩な授業に
対応できる環境を整えています。

INTERVIEW

生徒をワクワクさせる西武台新座の学び

エンゲージメントの高い授業とは？

講義による知識や技能の習得は必要で
すが、本校では生徒が自ら課題を見つ
け解決する主体的な学びを大切にしてい
ます。そこでグループワーク、ディ
ベートなどのアクティブラーニング
やICT機器を上手に取り入れなが
ら、好奇心を刺激し生徒がワク
ワクして学べるエンゲージメント
の高い授業を行っています。もち
ろん、これを実現するためには教員
の意識やスキルの向上は不可欠です。

徳弘 徹也 教諭

毎年、教員間では公開授業を行うなどの研修にも力を入れていま
す。2人1組、教員がチームを組んで指導案を練り、授業を作り
上げ、学期ごとに公開するというものです。様々なアイデアや手
法を共有することでスキルアップに役立てました。また、学術面
では東京大学の中澤先生に、定期的にレクチャーを行っていただ
いています。

西武台の「チャレンジ学習」とは？

本校の特長ともいえる授業のひとつに「チャレンジ学習」があり
ます。教科書を使わず、生徒が何をするかを決めることから始
めるアクティブラーニングの授業です。資料収集からグルー
プワーク、プレゼンテーションまでの流れを生徒が主体となって進
めます。例えばある学年では未来の後輩たちに西武台の魅力を紹
介しようと、ムービーを撮影・編集し、学校説明会当日に各教室

の電子黒板で放映してくれました。また、SDGsをテーマにした
学年では、ジェンダー問題は女性だけでなく男性にも起きている
問題であると発展させた考えをプレゼンテーションしてくれま
した。コロナ禍は、個の力の強化の期間と位置づけました。グ
ループワークができなかった分を一人ひとりで探求して動画や
プレゼンテーションで発表する時間にあてることができたから
です。

学力教育の授業で取り組んでいることは？

50分の授業で、先生が話し、黒板に書いて終わるだけの授業は
本校にはありません。どの教科の先生も生徒がワクワク学べる授
業づくりを行うために工夫しているからです。ジグソー法を活用
した授業では生徒が先生役となって教え合いをしています。また、
中間・期末テストの予想問題を生徒に作らせて解いてもらうこと
を授業に取り入れている教師もいます。20名の生徒が問題を考
えれば、20の試験問題を解くことになります。生徒も自分たち
が考えたものなので、一生懸命考えて解いてくれます。「やらさ

れ感」を無くす仕掛けや工夫を本校では教師間で共有し、当たり
前のように授業に取り入れるようになってきました。

生徒が身に付けることができた力は？

数値では測りにくい部分もありますが、大学入試改革により導入
が進んでいる総合選抜型入試で力を発揮している生徒が目につ
きます。小論文やプレゼンテーションでは言葉で伝える力が求めら
れますが、本校の生徒はすべての授業でアクティブラーニングが
取り入れられているので、自分の考えを話すことやプレゼンテー
ションすることが得意です。毎年、本校の数多くの生徒が総合選
抜型の入試で合格を勝ち取っています。またもう一点、学校や授
業を楽しんでいる生徒が多いことにも自信があります。主体的に学
べると授業が楽しくなり、学校が好きという気持ちが生まれてく
るのですね。本校の卒業生からは、教育実習の申し込みも多く、
ゆくゆくは本校で教鞭をとりたいと希望する卒業生もいるとの話
で、うれしい限りです。



career
guidance

進路目標

中学から高校、そして大学への進学期は、大きな学びを得られる貴重な期間です。
生徒たちの夢の実現に向けた「一人ひとりを大事にする教育」のために、
万全の体制で進路指導を行っています。

繰り返しの面談で個別最適化した学びへ

定期考査後、模擬試験後はもちろん、折を見て生徒と面談を行います。生徒の学習状況・進路希望を把握しながら、一人ひとりの状況に合った課題を出し、進路指導を行うことで生徒を個別最適化した学びへ導きます。

三者面談プレゼンテーションで目標を明確化

本校の三者面談では生徒が担任の先生、保護者に対してプレゼンを行います。学習目標、自分の課題、夢など生徒は現在の自分にどんな課題があり、どう頑張っていくのかを意識し、先生や保護者に決意を語ることで責任も伴います。このことによって生徒は主体的、計画的に日々を過ごすことができるようになります。



総合型選抜で合格者多数

小論文・志望理由書の添削指導も充実

小論文や志望理由書などが課される総合型選抜や学校推薦型選抜などで大学受験に挑戦する生徒が増えています。様々な入試形態に応じて小論文の添削や面接練習など、生徒一人ひとりのニーズに合わせた指導で難関私立、難関国公立大学の合格を勝ち取っています。

指導プログラム

Sタイム・放課後補習

「Sタイム」は月曜から金曜の朝の20分授業です。数学と英語の学習をします。予習、復習、小テストなど通常授業とのつながりを持たせて、定着度をさらに高めることができます。放課後は定期考査前や長期休み中に指名補習や希望補習を行います。わからないことは教員を徹底的に活用して解決するという文化が根付いている学校です。

英語キャンプ

全生徒を対象に、夏休み中丸2日間の英語プログラムを行います。グループごとにネイティブの講師がつき、西武台式英語で学んできたことを実践する場となります。入国審査やチェックインのロールプレイング、ホームステイでの自己紹介など、3年次のオーストラリア人間力研修にもつながります。

春期・夏期・冬期講習

冬期・春期講習は3日間、夏期講習は9日間実施しています。長期休業という時間的余裕のある期間を活用して、普段の授業内容に加え、基礎から発展まで、幅広い内容の講座を実施しています。夏期講習を実施することで、長期休暇においても生活リズムを整え、学期中に身に付けた学習習慣を継続させることができます。

INTERVIEW

第六期生 卒業生インタビュー

西武台で学べて良かったことは？

星 僕の受験した東京外国語大学では全学部の試験で英語スピーキングテストが行われます。入学当初から「話す」「聞く」を大切にされた西武台式英語で学んできたことを受験で活かすことができました。模型を使いながら舌の動かし方で発音・発声を学んだ仲丸先生の授業や外部の講師がネイティブが使う発音を教えてくれる「ザ・ジングルズ」は、楽しみながら生きた英語を学べる授業で、知らぬ間に英語のスピーキング力を身に付けることができた実感しています。

崎田 入学すると1人1台のiPadが支給されて、様々な授業で活用しました。総合の時間の「チャレンジ学習」ではSACLAというスタジオ型の教室でグループワークやプレゼンテーションを学びます。初めは時間のかかっていたプレゼン準備も、卒業の頃にはササッとスライドが作れ、自分の考えをきちんと発表できるようになっていました。総合型選抜入試も受験したのですが役に立ったと思います。私の総合型選抜の試験はオール英語でディス

カッションするというものでした。これを伝えると英語の先生方が3人も集まってくれて、英語で討論をするリハーサルをしてくれました。距離が近いというか面倒見の良い先生方は、この学校の魅力のひとつです。

岩本 中学の2年までは理科が苦手テストで酷い点数を取っていたのを覚えています。何とかしたいと考えた僕は授業終わりに毎回のように先生のところへ質問に行きました。すると、先生は僕のレベルに合わせた問題集のプリントを作ってくれていました。プリントを解いては、わからない部分を質問する。その繰り返しで、僕は理科の苦手を克服しました。

中山 A組とB組あわせても30人。少人数クラスでみんなの仲も良く学校生活は楽しかったです。とはいえ、勉強面ではクラスメイトはライバル。1学年に数百人いる学校と違って自分よりテストで成績がよかったのは誰か、何となくわかります。

顔が思い浮かぶと負けたくないという気持ちが湧いてきて、勉強へのモチベーションも高まりました。

星 高校2年からは文系・理系で選択科目が別れるので、もっと少人数になるんです。先生1人に生徒5人とか。僕が選択した世界史の授業は作文による論述があるのですが、少人数なので書いたものをその場で添削してもらえました。おかげで作文力をアップさせることができましたと感謝しています。

崎田 カリキュラムが中高一貫で組まれているので、先取りで学習できるのも、この学校の良いところです。私は私立文系なので数

学は選ばず、高校3年の1年間は受験科目のみの授業でした。学校の授業がそのまま受験勉強に活かされるというイメージで、大学受験に集中できました。

将来の夢や社会で果たしたい役割は？

中山 母が建築好きで、子どもの頃は休日に住宅展示場巡りに付き合っていました。気づくと私も建物が大好きに。大学では建築を専攻しますが、やっぱり好きなことを学べるのでうれしくて仕方ありません。将来は建築士やインテリアコーディネーターなど、家づくりの仕事に就きたいと思っています。今まで様々な街並みや世界の建物に出会って感動してきました。自分が設計したり、建築した建物で世界の人たちに感動を与えられたら素敵だと思います。

星 大学ではインドネシアについて学ぶことになりました。インドネシアは安定した経済成長を続ける東南アジアの国で、若い世代の人口比率が高く将来性のある国です。インドネシアと日本の人たちお互いの良さを伝えあうことのできるメディア関係の仕事に就きたいと考えています。大学に入ったらSNSを活用して情報を発信するなど、できることから始めてみたいと思っています。

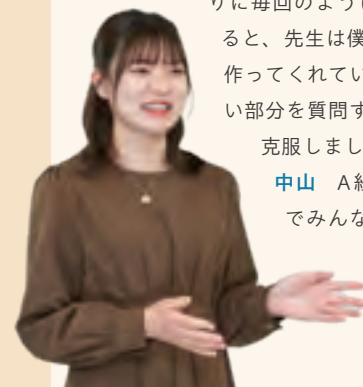
岩本 国際政治学を専攻するので、将来的には国際政治の研究者になることを選択肢の一つに入れています。国際関係を動かしているのは人です。人の考えや気持ちの部分がどうしても入ってくるのでないかと思います。そういった部分を含めた研究をし、論文を書いていきたい。現在、世界では様々な地域で紛争が起き、苦しんでいる人がたくさんいます。人間の考えや気持ちの部分を取り入れて、自分が研究を進めていくことで、少しでも紛争の解消をできれば、社会の役に立

てるのではないかと考えています。
崎田 中学の時にオーストラリアから留学生が来て一緒に給食を食べながら話してい

ると、好きなアーティストと一緒に盛り上がったのが印象的でに残っています。その時に英語をしっかりと学んで様々な国の人たちと交流できたら楽しいだろうなと思いました。大学在学中に留学したいと考えているので、海外経験を活かせる仕事に就きたいと考えています。海外イベントのプロデュースや学生の留学サポートをする仕事もいいかもしれませんね。この学校で英語を使う楽しさを学べたので、次の世代に伝えたいです。



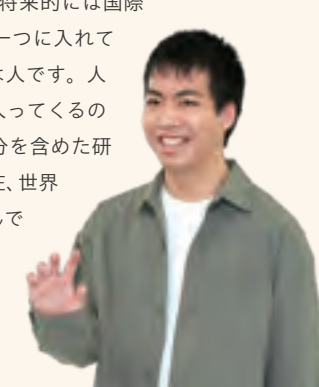
崎田 彩夏さん
立教大学
観光学部 交流文化学科



中山 由都さん
東京理科大学
工学部 建築学科



星 颯さん
東京外国語大学
言語文化学部 インドネシア語科



岩本 幸大さん
早稲田大学
政治経済学部 国際政治経済学科



SCHOOL LIFE

スクールライフ

温かく頼れる先生方、同じ時間を一緒に過ごす大切な仲間たち。
たくさんの体験と豊かな教育内容を備えた本校で、
実りある6年間を過ごしてください。

4月
April

- 入学式
- 始業式
- 健康診断
- 避難訓練
- クラブ説明会
- オリエンテーション合宿(中1)
- 学期復習テスト
- 授業参観
- ベネッセ進研模試

5月
May

- 西武台アカデミア
- 三者面談
- 生徒総会
- 1学期中間考査
- 体育祭

6月
June

- 生徒会役員選挙
- クリーン大作戦
- イングリッシュグローバルキャンプ



入学式



オリエンテーション合宿



生徒総会



体育祭

7月
July

- 1学期期末考査
- 水泳教室
- 1学期終業式
- 教養講座
- 夏期講習
- 英語キャンプ
- 夏季休業

8月
August

- 夏期講習
- 2学期始業式

9月
September

- 学期復習テスト
- 武陽祭
- 西武台アカデミア2
- 芸術鑑賞会
- ベネッセ模試
- 避難訓練

10月
October

- クリーン大作戦
- 2学期中間考査

11月
November

- 授業参観
- 総合表現活動
- 二者面談

12月
December

- 2学期期末考査
- 2学期終業式
- 冬期講習
- 冬季休業
- 英語暗唱大会
- 球技大会



総合表現活動



芸術鑑賞



三送会

西武台アカデミア

1月
January

- 3学期始業式
- 教養講座
- 学期復習テスト
- 寒稽古
- ベネッセ模試

2月
February

- スキー教室
- マラソン強歩大会
- 授業参観
- 西武台アカデミア3
- 学年末考査(中3)
- 三送会

3月
March

- 学年末考査(中1・2)
- 修了式
- オーストラリア人間力研修(中3)
- 卒業証書授与式
- 春期講習



寒稽古



マラソン強歩大会



スキー教室

給食

Lunch time!
生徒にも、保護者の方にも好評!
おいしくて栄養バランスを考えた給食。



お昼はカフェテリアで給食を楽しみます。

月曜日から金曜日の昼食時間は、生徒も先生もみんなカフェテリアに集まって給食を楽しみます。育ち盛りの生徒のことを考えて量も十分、栄養バランスもきちんと管理したメニューです。チュロスやマカロンなど、女子生徒の声に応じてプチデザートの提供も行っています。

さらに詳しい情報は
ホームページで



みんなの好き嫌いをなくしたいから、
いろいろな料理を工夫しますよ。

茄子が苦手な生徒さんがいたときに、「麻婆茄子」や「煮びたし」などにして工夫したことがあります。卒業時に「茄子って旨いんだね」と声を掛けられたときは本当にうれしかったですね。3年間かけて食べていくと、お魚も野菜も意外と食べれるようになってくれます。



さらに詳しい情報は
ホームページで

クラブ活動

「教えてもらう」から「自分で考えて行動する」へ。
部活動は体力や技能の向上を目指すとともに、生徒が自主性を身に付ける学びの場でもあります。

CLUB ACTIVITIES

サッカー部

- 〈2022年実績〉
- 首都圏私立中学校チャンピオンズカップ 埼玉県大会 優勝
 - 中学校総合体育大会県大会出場 ベスト16
 - 高円宮杯U13ユース大会 中体連代表権獲得 県大会出場
 - 新人戦朝霞地区代替大会 優勝

新体操部

- 〈実績〉
- 平成30年度 中学校新人体育大会 (県大会) 新体操 団体総合第3位
 - 令和元年度 中学校新人体育大会 (県大会) 新体操 団体総合第3位
 - 令和2年度 中学校新人体育大会 (県大会) 新体操 個人総合出場

ディベート部

- 〈実績〉
- 関東甲信越地区大会 準優勝 (3回)
 - 関東甲信越地区大会 第3位 (1回)
 - ディベート甲子園 ベスト16 (3回)
 - 春季関東甲信越地区 オンラインディベート大会 ベスト4

バトン部

- 〈2022年実績〉
- ダンスドリルウィンターカップ2023 Song/Pom 4位
 - USA Regionals Song/Pom 1位



ラグビー部



陸上部



男子硬式テニス部



合唱部

女子バスケットボール部

女子硬式テニス部

吹奏楽部

電子部

UNIFORM

制服紹介

SUMMER



小さめのリボンが涼しげでカワイイ!

SPRING & AUTUMN



CHECK
カワイイリボンが人気!

3 SEASONS

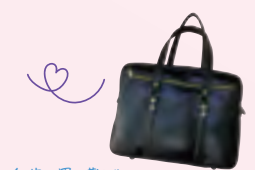


伝統的なデザインも人気です!



CHECK
セーラーのラインがお花の刺繍になっていてとてもおしゃれ

OPTION



合皮の黒の鞆で、チャックの部分が金色で高級感があります。また中にもポケットがあるので便利です。



リニューアルしました! ラインが入っていますポーター



ゲッフルコートがあったかいしカッコいい



AラインのPコートで、着るシルエットが綺麗に見えるので気に入っています。



Facilities 施設紹介



- ① 第一校舎 1F 受付・事務室・校長室
職員室・進路室・保健室
2F~4F 教室・特別教室
- ② 第二校舎 B1 合奏室
2F~4F 教室・音楽室
- ③ 武陽記念館 2F・3F 教室
- ④ 体育館 1F 武道場
2F 競技場・ギャラリー(トレーニング施設)
- ⑤ こぶし館 1F スクールバス発着所
2F 運動部部室
3F 競技室
- ⑥ 生徒会館 1F カフェテリア
2F Study Pod (個別学習ブース)
図書室・特別講義室
3F 学習室
- ⑦ 会議棟
- ⑧ 美術・技術工芸棟 1F 剣道場
2F 美術・技術工芸室
- ⑨ 第三校舎 1F 職員室・多目的ホール
2F~3F 教室
4F SACLA (スタジオ型教室)
サイエンスラボ
- ⑩ 太鼓橋



⑥ 生徒会館 Study Pod
(西武台ラーニングサポートセンター併設)



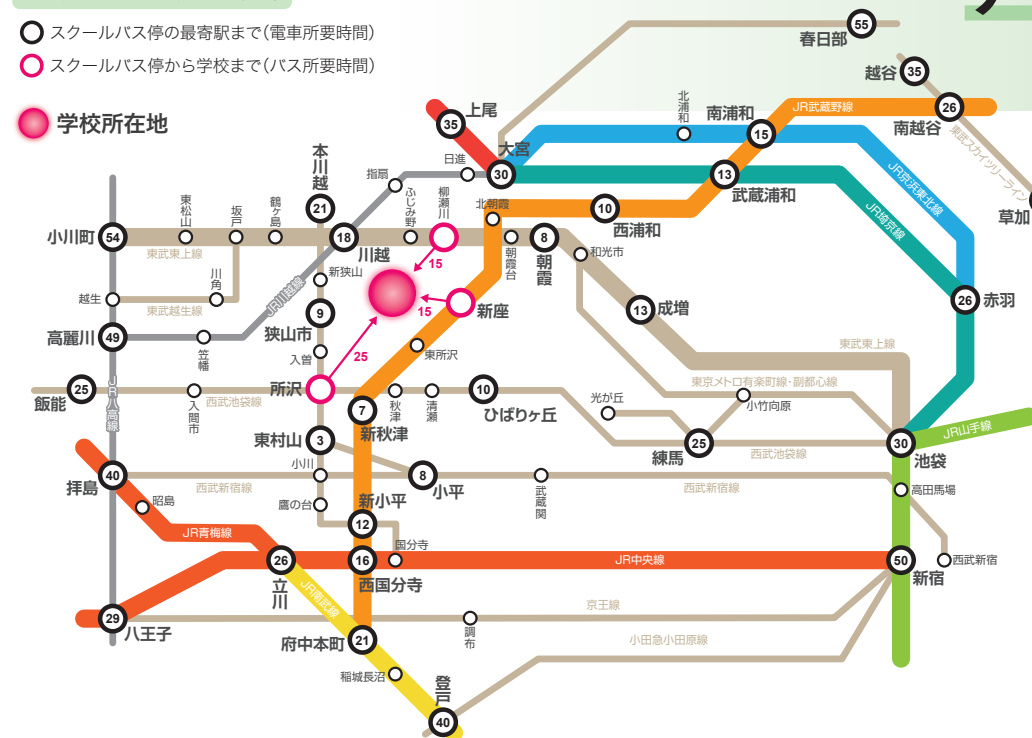
⑨ SACLA
(スタジオ型教室)



アクセス

各駅からの所要時間

- スクールバス停の最寄駅まで(電車所要時間)
- スクールバス停から学校まで(バス所要時間)
- 学校所在地



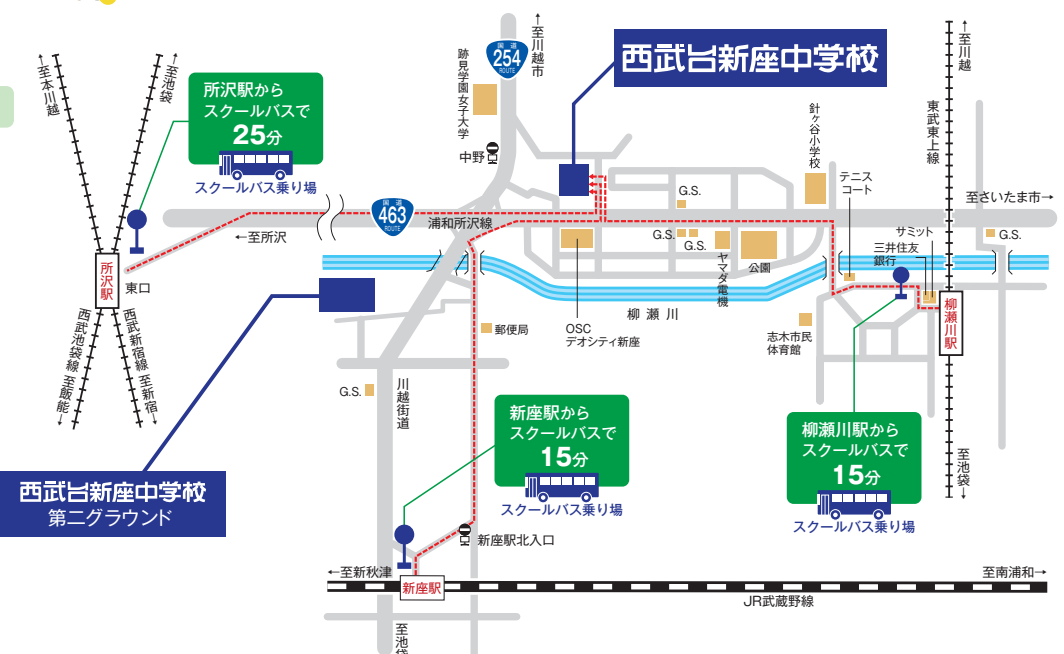
最寄りの駅からの行き方



サッカー部クラブハウス



西武台新座中学校
第二グラウンド



正解のない未来に立ち向かうたくましい人間力を

21世紀に入り社会の情報化やグローバル化は加速度的に進展しています。Society5.0ではAI、IoT、ロボットなどを活用した未来社会の到来を間近と予測しています。社会変化の予測が難しいだけに、現実の中から課題を見つけ出し解決する力が求められます。本校では「何を知り、何ができるのか」とにとどまらず、「知っていること、できることをどう使うのか」という主体的な学びを大切にしています。同時に中学・高校を通した6年間は、教師と生徒、生徒同士が学び合い、互いに育む場でもあります。コロナ感染症も落ち着きを見せている本年度は学校行事や部活動についても通常通り実施する予定です。心技体をバランスよく磨いて総合的な人間力を身に付けてください。

本校ではその力を育むため、開校当初から学力教育に加え、西武台式英語、アクティブラーニングやICT機器を活用したエンゲージメントの高い授業、人間教育などの独自の試みを取り入れ、生徒が主体性をもって学べる教育環境を整えています。グローバル化への対応としては、オーストラリアの学校と姉妹校の関係をもち、親善を深めることで英語や人間教育に活かしています。また、文部科学省で進める教育改革・大学入試改革に向けて、英語検定対策やeポートフォリオでの学習記録も始めました。

本校は、Act on the Globe. グローバル化が進む社会において、日本人としてのアイデンティティを大切にしながら世界で活躍できる人間力を磨く場でもあります。

西武台新座中学校 西武台高等学校 校長 深澤 一博

